

3つのポリシー

1. アドミッションポリシー（入学者受け入れ方針）】

学園の教育方針「敬身・敬学・敬事」を基に、人格的・知的・情緒的に優れ、かつ実践力を備えた人材の養成を目的とする。開講科目に演習・実習科目を多く配置することにより、実践力を備えた人材を養成する。このようなことを理解し、目標の実現に向けて意欲がある次のような者を求めている。

- (1) 子どもに興味・関心があり、積極的に子どもと関わる意欲のある者。
- (2) 社会や自然などに広く関心をもち、物事に積極的に取り組む意欲のある者。
- (3) 音楽・造形・体育に親しみ、意欲的に学ぼうとする者。
- (4) 幼稚園教員や児童福祉関係従事者として、将来社会に貢献する意欲のある者。

2. カリキュラムポリシー（教育課程の編成及び実施の方針）

実践力を身につけた人材を養成するため、次の方針に基づく教育課程を編成し実施する。

- (1) 教育課程は教員養成機関及び保育士養成施設の指定基準と運営基準に則り編成する。
- (2) 学外関係者委員会及び関係機関と連携し、効果性のある教育課程編成を行う。
- (3) 教育・保育実習科目は少人数で行えるよう時間割編成を行い、実践力を向上させる。
- (4) 科目の開講時期は、科目の特性や関連科目相互間の内容を配慮して配当する。

2. ディプロマポリシー（卒業認定及び専門士授与の方針）

「2年以上在学」、「所定の単位の計算方法に基づく1700時間以上の受講」、「所定科目の中から62単位以上の修得」に加え、次の1～3に示す能力を身につけた者に対して卒業を認定し、併せて専門士の称号を付与する。

- (1) 幼児教育及び保育に関する知識と技能を身につけた者
- (2) 専門職に相応しい実践力を身に付けた者
- (3) 職業能力を高めていくための基礎を身につけた者